

## 《参考》

### 新潟県流域下水道管理要領（抜粋）

#### 第4章 調査及び報告等

（特定事業場からの排出水の調査及び報告）

第6条 規則第11条第1号に規定する調査については、別記第2に定めるところにより実施し、

調査結果は調査の日から30日以内に別記様式第5号により知事に報告しなければならない。

- 2 前項の調査の結果、当該水質が下水排除基準を超えた場合は、改善を指導し、その内容を前項の報告に添付するものとする。

（流域下水道に排除される下水の量及び水質に関する調査及び報告）

第7条 規則第11条第3号に規定する調査については、別記第3に定めるところにより実施

するものとする。なお、調査の30日前までにその計画を別記様式第6号により知事と協議しなければならない。

- 2 前項の調査結果は調査の日から30日以内に別記様式第7号により知事に報告しなければならない。
- 3 第1項の調査において異常な水量又は水質が測定されたときは、ただちに原因を調査し、その結果を知事に報告しなければならない。

## 別記第2

### 特定事業場から排除される下水の調査（第6条関係）

#### 1 調査対象及び調査回数

流域関連公共下水道に下水を排除する特定事業場（法第12条の2第1項の規定による特定事業場からの下水の排除の制限が適用されない下水のみを排除する特定事業場を除く。）について、原則として定期的に年4回以上水質測定を含む立入調査を行うこと。

#### 2 水質調査項目

特定事業場ごとに使用原材料、使用薬品及び操業状態等を勘案し監視が必要と判断される項目及び物質の全てについて行うこと。

#### 3 採取場所

流域関連公共下水道への排出口ごとに採取すること。

#### 4 分析方法

水質の分析は、下水の水質の検定方法に関する省令に定められた方法によること。